

令和3年度 第1回下野市教育委員会定例会議事録

日 時 令和3年4月16日（金）午後1時30分～午後3時30分

会 場 しもつけ風土記の丘資料館 講堂

出席委員 教 育 長 石崎 雅也 職務代理者 永山 伸一
委 員 熊田 裕子 委 員 石嶋 和夫
委 員 佐間田 香

出席職員 教育次長 近藤 善昭
教育総務課長 上野 和芳
学校教育課長 田澤 孝一
生涯学習文化課長 浅香 浩幸
文化財課長 山口 耕一
スポーツ振興課長 若林 毅
教育総務課長補佐 神田 晃

公開・非公開の別 公開（一部非公開）

傍聴者 0 人

報道機関 0 人

議事録（概要）作成年月日 令和3年5月17日

議 題

- 議案第1号 令和3年度下野市スクールアシスタント採用候補者の承認及び任用について
- 議案第2号 下野市食物アレルギー対応アドバイザーの委嘱について
- 議案第3号 下野市学校給食食物アレルギー対応委員会委員の委嘱について
- 議案第4号 下野市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
- 議案第5号 下野市文化財有償刊行物取扱要綱の一部改正について

協議事項

- (1) 下野市地域福祉計画策定委員会委員の推薦について

報告事項

- (1) 教育委員会後援等の承認について
- (2) 寄附の受け入れについて
- (3) 学校運営協議会運営マニュアルについて
- (4) 令和3年度下野市外国語指導助手派遣者について
- (5) 石橋複合施設整備事業に係る基本設計の状況について

- (6) 生涯学習情報センターの移転スケジュールについて
- (7) 令和3年第1回市議会定例会の報告について

その他

- (1) マイボトル運動の推進について
- (2) 通知等におけるSDGsの取組みの表示について
- (3) 令和3年度関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会について
- (4) 令和3年度教育委員の学校訪問日程（案）

1. 開会
- (石崎教育長) 2. 教育長挨拶及び報告
- 3月17日から本日4月16日までの職務について報告する。
- ・3月19日、市内11小学校で卒業式が行われた。卒業生は577名。
 - ・3月23日、県立高等学校定時制一般選抜の合格発表が行われた。
- 市内に住む中学生の進路を集計したところ、全日制県内公立高校に364名、68.4%、定時制高校に0.9%、小山高専に1.9%、県外高校に3.2%、県内私立高校に20.7%、通信制高校に4.0%の生徒が進学した。残り0.9%の生徒が在家若しくは未定。
- ・3月24日、市内小中学校で終了式が行われた。また同日、小中学校教職員の内示も行われた。
 - ・同日、池澤勤前教育長の退任式が行われた。
 - ・3月31日、教職員退職辞令交付式が行われた。
 - ・4月1日、小中学校教職員着任式が行われた。
 - ・4月6日、教職員全体研修会・教育行政説明会が行われた。コロナウイルス感染対策のため、昨年度に引き続き、校長、事務主任のみの参加で実施した。
 - ・4月8日、市内中学校において始業式が行われた。ただし、国分寺中学校のみ、前日4月7日に実施した。また同日、市内中学校で入学式が行われた。新入学生徒は551名。前年度から53名の増加であった。
 - ・4月9日、市内小学校で入学式が行われた。新入学児童は515名。前年度から4名の減少であった。
 - ・4月14日、第50回新型コロナウイルス対策本部会議を実施した。感染拡大により、県の警戒度レベルが上がった場合等の対応の確認、市内ワクチン接種計画の説明が行われた。
 - ・4月15日、市の第1回定例校長会が行われた。

以上の報告内容について、質疑等はあるか。(特になし)

3. 議事録署名人の選任 永山委員及び石嶋委員を指名

4. 前回議事録の承認

- (石崎教育長) 前回議事録について、事務局より説明をお願いする。
- (神田教育総務課長補佐) 令和2年度第12回教育委員会定例会の議事録について、修正箇所の説明を行う。
- (石崎教育長) 議事録はこのとおり承認とする。

5. 議事

(石崎教育長)

議案第1号から第4号までについては、個人情報に関する案件なので、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項」の規定により、非公開として進めたいと思うが、よろしいか。

(全委員異議なし)

それでは、議案第1号から第4号までについては、非公開として進める。

まず、議案第1号 令和3年度下野市スクールアシスタント採用候補者の承認及び任用について、説明を求める。

以下、非公開

(石崎教育長)

議案第1号を決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第1号は原案どおり決定する。

続いて、議案第2号 下野市食物アレルギー対応アドバイザーの委嘱について、説明を求める。

以下、非公開

(石崎教育長)

議案第2号を決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第2号は原案どおり決定する。

続いて、議案第3号 下野市学校給食食物アレルギー対応委員会委員の委嘱について、説明を求める。

以下、非公開

(石崎教育長)

議案第3号を決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第3号は原案どおり決定する。

続いて、議案第4号 下野市スポーツ推進審議会委員の委嘱について、説明を求める。

以下、非公開

(石崎教育長)

議案第4号を決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第4号は原案どおり決定する。

ここで非公開を解く。

続いて、議案第5号 下野市文化財有償刊行物取扱要綱の一部改正について、説明を求める。

(山口文化財課長)

下野市文化財有償刊行物として、マスク3種類と「新・しもつけ風土記－展示解説図録－」の2点を新たに追加した。これらは5月

2日のしもつけ風土記の丘資料館オープニングセレモニーの際、招待者への記念品として贈呈する。

(石崎教育長)

質疑等はあるか。

(佐間田委員)

下野市文化財有償刊行物取扱要綱に記されている刊行物は、変わらず販売をし続けるものなのか。

(山口文化財課長)

2年に1回程度、新たな物を追加している。トートバックは完売した。3年前に出した東の飛鳥の冊子も残り僅かである。品物によって在庫がなくなり販売できなくなるものもある。

また、昨年度はコロナ禍と風土記の丘資料館が改修工事で閉館していたので売り上げは下がっているが、それ以前のおよそ3か年はグッズ類と書籍類あわせて年間平均80万円程度の売上げがあった。

合併前に刊行された下野薬師寺跡に関する冊子は、内容が古くなってきたので、タイミングをみて作り直していきたいと思っている。

(佐間田委員)

バッジやシールを子どもたちがよくもらってくるが、あまり使っている様子が見られないため、状況の確認をしたいと思い質問をした。売り上げがあるということで安心した。

(熊田委員)

マスクは1枚600円ということよろしいか。

(山口文化財課長)

税込みで600円である。1種類につき200枚ずつ作っているため、やや単価が高くなっているが、製作費は1枚につき500円である。大きな利益にはならないが、PRを兼ねてということで作成している。

補足をする。「新・しもつけ風土記－展示解説図録－」の価格が1,200円プラス税となっているが、資料館においては、1,200円で販売する。発行部数と製作費を抑えるため、出版社に増刷を許可して経費を抑えている。そのため、価格を1,200円に抑えることができている。

また、PRを兼ねているため、インターネット販売や県外の書店までの販路を保有している出版社の販売ルートを使っている。

(石崎教育長)

議案第5号を決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第5号は原案どおり決定する。

6. 協議事項

(石崎教育長)

(1) 下野市地域福祉計画策定委員会委員の推薦について、事務局の説明を求める。

(上野教育総務課長)

市長から教育委員会に下野市地域福祉計画策定委員会委員1名の推薦依頼があった。現行の第2期地域福祉計画が令和3年度で終了となるため、次期計画となる第3期計画を策定する委員会を設置し、その中で協議を進めるものである。

(石崎教育長)

石嶋委員にお願いしてよろしいか。

(石嶋委員) 了承した。
(石崎教育長) 委員の皆様よろしいか。(全委員承認)
下野市地域福祉計画策定委員会委員に石嶋委員を教育委員会から推薦することで決定した。

7. 報告事項

(石崎教育長) (1) 教育委員会後援等の承認について、説明を求める。

(上野教育総務課長) 3月現在で、後援1件を承認した旨の報告を行う。

(石崎教育長) 質疑等あるか。

(永山委員) この団体に関して、というわけではないが、後援に関してもう少し慎重に検討することを求める。例えばこの団体は、「一般財団法人」であるが、「一般社団法人・財団法人」は、会社のように、特に主務官庁の監督があるわけでもなく設立できてしまうものであり、「財団法人」という名前がついていても、公益性の証明にはならない。

また、大企業であるからといって、必ずしもバランスのとれた経営者とは限らないため、信用性の裏付けと受け止められる可能性がある「教育委員会後援」を出す際には注意が必要である。特に、啓発・研修事業に関しては、ひとつ間違えると「洗脳」となる可能性がある。教育委員会の後援には、非常に重い責任があるということを知覚し、承認の可否を判断しなければならないと考える。

議論のために後援申請者に関する資料を多く添付していただき、承認をする際に、疑義がある場合、ストップをかけるような仕組みの構築をすることをお勧めする。

(石崎教育長) 永山委員の発言された内容は、非常に重要なことであると感じる。申請者・団体に関する資料を収集し、慎重な検討を行うことを事務局に求める。

(上野教育総務課長) 十分に資料を集め、検討を行っていく。

(熊田委員) 今回は承認されているので仕方がないが、次回からはよく検討をしたほうが良いと考える。

(石崎教育長) 教育委員会としても、十分に気を付けていく。

(永山委員) やはり、後援申請を承認する際は、委員も含め話し合いの場を設けるべきであると感じる。「教育委員会がやりたいと考えている事業」を民間の企業が行っている際に、後押しする形で出すものが「教育委員会後援」である。応援したい事業は、各教育委員会によって違うはずであるので、他の教育委員会が後援をしているからといって、安易に後援する、ということはしてほしくないと感じる。後援に関して、十分に話し合いをする必要がある。

(石崎教育長) 今回の委員の意見を、後援申請の承認の基準としてよろしいか。(全委員承認)

続いて、(2) 寄附の受け入れについて、説明を求める。

- (上野教育総務課長) 株式会社小林工業から、地域に根ざす企業として、地域の交通安全に貢献するため、横断旗100本の寄附を受けた。
- (石崎教育長) 質疑等あるか。
- (石嶋委員) できれば来年度からは、横断旗に「ありがとうございます」とプリントしてもらうなど、ドライバーに対する感謝の言葉を示すと良いと感じる。
- (上野教育総務課長) 可能であれば、来年度はそのように依頼したい。
- (石崎教育長) 他に質疑等はないか。(特になし)
- 続いて、(3) 学校運営協議会運営マニュアルについて、説明を求める。
- (田澤学校教育課長) 学校運営協議会運営マニュアルの中で、一部字句の修正や、現状と合致しない表現の修正、各学校運営協議会の情報公開の部分についての修正を行った旨の報告を行う。
- (石崎教育長) 質疑等はあるか。
- (永山委員) 5ページの「委員の定数及び選出区分」について、委員となるのにふさわしい人の行動例が挙げられているのはよいと思う。加えて、「人格」面への言及をしてほしい。「高潔」とまでは言わないが、人格的に問題のない方を適切な表現で規定してほしい。
- また、学校も、「必ずこの人数の委員をそろえなければならない」というような、人数重視の意識は捨ててほしい。各校の校長が直接委員と面談をし、自らの目で見極め、決定をしてほしいと思う。
- (石崎教育長) 他に質疑等はあるか。
- (熊田委員) 9ページの7には、修正箇所が多数あるが、これらは地域の方々の意見をもとに修正を行ったのか。
- (田澤学校教育課長) 地域の方々の意見も頂いた。また、各学校に確認をとったところ、情報を公開している学校とそうでない学校があり、地域の方々に広く情報を知ってもらうために、ぜひ公開をしてほしいと考え、このように文章の修正を行った。
- (石崎教育長) 他に質疑等はあるか。(特になし)
- 続いて、(4) 令和3年度下野市外国語指導助手派遣者について、説明を求める。
- (田澤学校教育課長) 3月末に報告した石橋中学校に赴任予定であった本人が、赴任の日に学校に行けないと派遣会社から連絡があった。その人は辞めて、再度探している状況である。業者の方としては入国が規制されているので、雇っていても日本に入ってくられない状況もあり謝罪があった。早急に見つけてほしいとお願いしている。石橋中以外は、前回報告した者と同じだが、石橋中は派遣会社のマネージャーをやっている方で、代行として石橋中で教鞭をとっている。新しい人が見つかり次第、再度報告する。
- (永山委員) 委託の派遣会社は、主にこの地域というものなのか。北関東だと

か。又は全国的な派遣会社なのか。

(田澤学校教育課長)

正確に把握していないが、特に栃木県だけというわけではないようである。私たちがこの会社を知ったのは、壬生町が採用していて、担当の指導主事に伺ったところ、良い方が派遣されているという情報から業者選定の一つに加えた。プレゼンテーションを行い、選定された業者である。

(永山委員)

今回マネージャーが代行してくれたが、今後、そういうことが起きたとき、派遣会社が間に合わない場合は、市単独で個別に募集することも考えているのか。

(田澤学校教育課長)

考えていない。今回、代行で来てもらっているのは、もしALTが休んだときには代わりに来るという契約からである。

(石崎教育長)

続いて、(5)石橋複合施設整備事業に係る基本設計の状況について、説明を求める。

(浅香生涯学習文化課長)

1月27日から31日に行った住民説明会、及び2月20日公民館利用者説明会で使用した資料をもとに、石橋複合施設の概要、スケジュール、間取り等について説明を行う。

(永山委員)

学習ブースを50席位つくるとのことだが、対象利用者はどう考えているか。

(浅香生涯学習文化課長)

学習ブースなので、石橋高校や上三川高校の生徒や中学生を想定しているが、社会人の方も活用できるように考えている。

(永山委員)

何年前かに中学生議会で、学習スペースをつくれれば、自宅でするより勉強が進むという提案があった。そのときは何か所かつくったが、できればこういうふうに継続的に使えるところがあると非常に良く、素晴らしい取組だと思う。ちなみに料金は無料なのか。

(浅香生涯学習文化課長)

まだ料金の設定まで決めていないが、学習室については無料になってくると思う。基本的に公民館は公民館条例によって決まっているので、万が一有料になっても100円、200円、300円といった低額の設定となる。

(永山委員)

是非この地区の中学生、石橋高校の生徒、上三川高校の生徒に使ってほしい。利用料金も無料かもしれないということで素晴らしいと思うので、有効利用してほしい。

(浅香生涯学習文化課長)

学習スペースについて補足すると、2階の学習室については無料で予約制と考えている。そのほかに1階部分のホールにつながったグループ学習室というところが用意されている。ここは予約の必要がなく、緩やかにオープンスペースとして子どもたちにも使ってもらえるように想定している。予約してブースを占有して静かに学ぶ方とワイワイみんなでちょっとおしゃべりしながら学習をしたい方は1階へというかたちで、用途が分けられ様々な使い方に対応できるように考えたい。

(永山委員)

石橋複合施設に限らず、学習室の発想は、他の公民館であるとか他の施設にもいかしてほしい。

- (熊田委員) 児童館のほうは上履きか。公民館のほうは外履きと思われるが。
(浅香生涯学習文化課長) 児童館のほうは靴を脱ぐ。まだ平面計画なので細かくはこの図面には入っていないが、詳細な設計図の中には風除室を通過して遊戯室に入るところに靴脱ぎが設けられており、そこで脱いで裸足で遊んでもらう。遊戯室はいろいろ工夫があって、一例として「デン」と書いてあるところは洞穴である。子どもは洞穴に入っていくのが大好きであるため設けた。
- (永山委員) 利用が増えるように、できれば石橋高校や上三川高校、市内各中学校などに広報をお願いしたい。
- (石崎教育長) 他に質疑等はあるか。(特になし)
続いて、(6) 生涯学習情報センターの移転スケジュールについて、説明を求める。
- (浅香生涯学習文化課長) 生涯学習情報センター移転に向けてのスケジュールについて説明を行う。
- (石崎教育長) 質疑等はあるか。(特になし)
続いて、教育次長から(7) 令和3年第1回市議会定例会の報告について。
- (近藤教育次長) 資料に基づき、教育委員会関係の議案及び一般質問・答弁について説明を行う。
- (石崎教育長) 質疑等はあるか。(特になし)

8. その他

- (石崎教育長) 事務局の説明を求める。
- (上野教育総務課長) (1) マイボトル運動の推進について、(2) 通知等におけるSDGsの取組みの表示について、(3) 令和3年度関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会について、及び(4) 令和3年度教育委員の学校訪問日程(案)について、すべて教育総務課関連のため一括して説明を行う。
- (3) 令和3年度関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から理事会及び総会は書面決議となった。研修会は記念講演会を中止し、行政説明のみインターネットを活用した動画配信をする。下野市では教育委員会室において動画を拡大投影するよう準備を進める。日程が決まり次第、改めてご案内通知をする。
- (4) 令和3年度教育委員の学校訪問日程(案)について、日程調整をした結果、石橋北小学校は6月24日(木)、国分寺東小学校7月13日(火)、祇園小学校9月15日(水)、南河内第二中学校12月15日(水)となった。
- (熊田委員) 関東甲信越静市町村教育委員会連合会研修会について、インターネットによる動画配信は、いつからいつまでと期間があって自由に視聴するのか、又は生配信なのか。また自宅で見ると教育委

員会で見るとか。

(上野教育総務課長) 連合会事務局から日程・時間の連絡が来次第、教育委員会室に会場を設け、そこに大きいスクリーンをつくり、インターネットからの画像を投影するので、委員の皆様一堂に会する。

(熊田委員) 日にちは決まっていないのか。

(上野教育総務課長) もうすぐと思われる。早めにお知らせする。

(石崎教育長) 以上でよろしいか。(全委員承認)

(上野教育総務課長) 学校訪問の件で承認をいただいたので、追加の説明をする。

12月15日予定の南河内第二中学校の訪問は、慣例により出前教育委員会となるので、翌日の16日(木)に第9回定例会開催とする。

(石崎教育長) 以上でよろしいか。(全委員承認)

次回の教育委員会は、5月17日(月)午後1時30分からの予定とする。

本日の議事日程は全て終了した旨を告げ、午後3時50分閉会。